



DIYM

世の中に経験に勝る価値など、あるのだろうか。思い出を超える記憶は、あるのだろうか。
それならばつくろう。あなたと、私で。

つくる家具・つくる経験・つくる思い出プロジェクト「DIYM」が、いよいよ発売スタート!

大井川の豊かな水源に恵まれた静岡県・島田市で85年木材業を営んでいる北斗製材工業株式会社は新しい家具プロジェクト「DIYM」をスタート、今夏発売を開始いたします。

DIYMとは、「Do It You & Me」の略。品質の高い大井川流域材を使用して、地元静岡・島田を中心に「あなたと私で家具をつくる」という経験をご提供すべく活動をしていきます。

まずファーストシリーズとして、折りたたみ式の家具「Kシリーズ」を発表、発売を開始いたします。

工事現場などで使われる、立ち入り禁止のバリエードから着想を得た「Keep on」シリーズ。オレンジと黒の「Keep out」ではなく、杉の木目を活かした「Keep on(続ける)」は、折りたたみながら、移動しながら、楽しみながらお使いいただけます。

DIYM 特設サイト: <http://hokuto-eco.com/diym.html>



このリリースに関するお問い合わせ先:

HOKUTO

北斗製材工業株式会社

北斗製材工業株式会社 (担当: 町)

〒428-0006 静岡県島田市牛尾1478-16 TEL: 0547-46-4157

E-mail: pc@hokuto-eco.com

<http://hokuto-eco.com>

+ Concept コンセプト

画像はイメージです

ねえ、ママ。知ってる？

ママ。簡単な日曜大工を頼まれても、ただホームセンターに行けばいいわけじゃないんだよ。知ってるかな？
一番面倒なのは、寸法出し。ホームセンターのスタッフさんは材料を切ってはくれるけど、寸法を出してくれるわけじゃないんだよ。
自分で切ればいいじゃんって。ノコギリはとっても技術がいるんだよ。そんなにカンタンにまっすぐ切れるわけじゃない。
ねえ、ママ。知ってる？



画像はイメージです

Do It You and Me. つくろう。あなたと、私で。

昨今のホームセンターには、木工材料が豊富に取り揃えられています。でもそれぞれ長さも厚みもバラバラ。日曜大工が趣味の方であればここが面白いところなのですが、「子どもと何か作りたい」という親御さんにとって計測から寸法出しをしていくのはとても大変です。DIYMは、確かな材料を確かな寸法で提供する組み立て家具。「お父さんの日曜大工」が目的ではなく、「ともにつくる」という体験をしてもらうことが目的です。経験にまさる価値はない。思い出を超える記憶はない。そんなコンセプトから生まれたプロジェクトなのです。

+ POINT 注目のストーリー**†** 豊かな大井川の流域材で

山・川・海。自然豊かな静岡県でも代表的な川の一つ、大井川。「箱根八里は馬でも越すが、越すに越されぬ大井川」と詠われるほど古くから水量が多くその姿は富嶽三十六景にも描かれるほど。北斗製材工業は、この大井川の流れる島田市で85年木材業を営んでおります。四万十川や吉野川、天竜川そして大井川。豊かな川の流域には、かならず豊かで強い木が育ちます。現在、建材需要の減る中での国産材の活用は大きな課題になっており、DIYMではこの「大井川の流域材」を有効に活用していきます。

**‡** 木を知り尽くしたプロが選ぶ

北斗製材工業は昭和9年の創業以来、85年あまりの間“木”と関わってきました。木は最も少ないエネルギーで自然再生する資源です。太陽の光と水と酸素があれば成長していき、その役目が終わればまた土に還ってゆく、環境にも極めてやさしい存在でもあります。それと同時に環境に影響を受けて育つ木は、柔らかさ・色・つや・香り・年輪など一本一本、すべて人間同様に顔が異なる個性豊かなもの。木を知り尽くしたプロの目で、木材をしっかりと選び、整えてDIYM製品にしています。

**‡** つくる経験、残る思い出

DIYMの家具は全てノックダウン式(組み立て)家具となっており、あえて組み立てるネジやボルトが見えるように設計をしています。それは、ともにつくった経験が思い出として残り、結果として大切な家族の家具になっていくと考えているから。材料には「杉」を使っています。杉はとても柔らかいので、角を丸める研磨も一緒に楽しんでいただけます。組み立てる時や暮らしの中で付いていくキズすらも、大切な家族の思い出となっていくとDIYMプロジェクトは信じています。

+ Products 第一弾製品



Keep on series

Design : Keita Hanazawa / Architect : Akito Machi

バリエードはもう少し暮らしと共存できないかという環境や建築の視点と、その折りたたみの利便性をベンチに採用できないかというプロダクトの視点から生まれた折りたたみシリーズ。立ち入り禁止ではなく、豊かな関係を保つこと。「Keep out」ではなく、「Keep on」。公共の場で行き先を塞ぐこともできれば、その場で休んでもらうこともできます。

杉材は比重が軽く、軽量なので折りたたんで運部のもカンタン。夏場に置きたい軒先のベンチとしても有用です。



K01 おりたたみスツール ¥15,800- (税別)



素材：杉（大井川流域材）
工具：プラスドライバー・六角スパナ

K02 おりたたみベンチ ¥23,800- (税別)



素材：杉（大井川流域材）
工具：プラスドライバー・六角スパナ

K03 おりたたみテーブル脚 ¥14,600- (税別)



素材：杉（大井川流域材）
工具：プラスドライバー・六角スパナ

+ Scene 風景



+ Planning 企画概要

概要：「ともにつくることができる」を目的とした、組み立て家具材料のセット販売。

目的：一緒に(家族・親子・友人・グループ)家具をつくる「経験」をセット販売。

時期：2019年8月発売開始

+ Products 製品概要

材料：大井川流域材(主に杉・ヒノキ)

加工：家具用乾燥材の準備・製材・カット・加工

付属：説明書兼図面 組立金具

アイテム：椅子・スツール・テーブル脚

+ Design 開発チーム

建築士・ディレクター 町秋人 (町秋人建築設計事務所) <http://machi-a.com>

1985年島田市生まれ

京都精華大学のデザイン学部建築分野を卒業し、(株)スペース、北斗製材工業(株)、山田誠一建築設計事務所を経て、2017年に町秋人建築設計事務所を設立。

一級建築士 第364598号



プロダクトデザイナー・プランナー 花澤啓太 (mag design labo.) <https://mag-labo.net>

1978年島田市生まれ

大阪芸術大学で油絵を学んだ後、家具メーカーに就職。家具・雑貨の企画デザインから製造までに携わる。退職後に家具産地静岡から家具産地北海道へと渡り家具手加工2級技能士の資格を取得。

帰郷後、静岡市にてデザイン事務所 mag design labo.(マグデザインラボ)を設立。



DIYM by **HOKUTO**

北斗製材工業株式会社

静岡本社：〒428-0006 静岡県島田市牛尾1478-16
TEL：0547-46-4157 / FAX：0547-45-3769

大船営業所：〒247-0051 神奈川県鎌倉市岩瀬528-1
TEL：0467-46-6281 / FAX：0467-44-4882

代表取締役：町達郎

業務内容：プレカット事業 / 木材製品の販売事業
住宅機器・建材の販売事業